

平成31年度・令和元年度 特定非営利事業に係わる事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
特定非営利活動法人 東京児童文化協会

《総括》

令和元年度の活動は、総会の決議及び、当協会の定款に定める事業実施の基本計画に基づき、青少年の健全育成に係わる児童文化事業及び、指導者養成並びに子どもたちの健康・福祉・スポーツの振興に係わる諸事業を実施・展開した。

事業は文化芸術振興費補助事業「文化庁伝統文化親子教室事業」及び「総合教育実技セミナー」、「ハッピーキャラバン事業」「ホームページ開設事業」を展開した。

前年度実施した「スポレクキャラバン隊事業」～障がいのある方へのスポーツレクリエーション活動の出前研修～及び日本郵便の年賀寄附金助成「お手紙キャラバン隊」～高齢者や障がい者を励ますために～は、隔年事業として見送った。

昨年度6月に、当協会法人設立以来、永年運営に従事した野原 福夫氏が退職し、同時に事業展開で卓越した指導力を発揮し親しまれた、冨塚 真人氏が、町田市子ども創造キャンパスひなた村への異動となった。

同上に伴い、地元新宿区区内で地域活動に従事していた、大嶋 英二氏が事務局次長として着任した。

総括的に活動事業は縮小し、経理収支についても、前年度に比べ減少したが、新規の「ハッピーキャラバン事業」及び「ホームページ開設事業」が展開でき、各方面から期待を寄せられている。

第1 令和元年度 文化芸術振興費補助事業(文化庁伝統文化親子教室事業)

(青少年健全育成事業)

目的

地域の子どもや保護者を対象に、新宿区の地場産業である染色の伝統文化に関する知識を学び、実技体験を通し、生活文化の継承・発展の一助とすると共に、子どもの豊かな感性・創造力の向上に努める。

概要

地場産業の染色業、新宿区認定ものづくりマイスター「技の匠」手描き友禅師 工藤 博氏を講師とし、牛込親子友禅染教室の第1期を江戸川小学校、第Ⅱ期津久戸小学校にそれぞれ開設し、同時に、放課後子ども広場実施小学校で展開し、染物入門として型擦り染、葉形押し染、絞り染を体験した後、友禅染の図案、下絵、糊置き。友禅刺し、仕上げ等の工程体験をし、成果を発表することとする。

第2 総合教育実技セミナー(小学館集英社プロダクション助成事業) (青少年健全育成事業)

1、ねらい

近年の少子高齢化による社会の変化は、子どもを取り巻く環境も変容し、その中で、子どもたちへの様々な実体験を通して自らの未来を開く「生きる力」を獲得することが求められている。

そのため、子ども本来の健やかな成長を遂げるための子どもと読書活動による情操教育や創作あそびや野外体験など健全な児童文化財を提供し、一人ひとりの発達を促すことのできる指導者・リーダーの養成が期待されている。

当実技セミナーは、株式会社小学館集英社プロダクションのご協力を得て、子どもの健全育成に携わる指導者養成と団体の育成をねらいとして開催するものである。

1、運営

当セミナーは、健全な児童文化財を子どもたちに直接係わる関係者にすぐ役立つ実技種目を提供し、相互研さんを通して指導技能の向上を目指し運営した。

参加者はセミナーのねらいをよく理解し、好評の内、継続事業として各地で展開して、今回は、第Ⅰ期読書推進、第Ⅱ期は創作あそび、第Ⅲ期は野外活動と主題を明確に提示し、パラリンピック大会種目の「ボッチャ」ゲームも展開した。

また、読書推進講座、新潟県糸魚川会場で午前の子どもの対象の部では、現地コーディネーターの活躍で、200名近い参加者が集い、好評の声が高まった。

財源的には、内容の高度化のため、講師謝金・旅費・資料等は、株式会社小学館集英社プロダクションの支援により実現することが出来た。

第3 ハッピーキャラバン事業（青少年健全育成事業）

Happy Caravan事業は、日本の伝統文化財や手作り創作クラフト、軽スポーツ等、仲間との交流・交歓、心と体の調和、日常生活のワーク・ライフ・バランスなどに役立つハッピー体験ができる色々な種目を、指導者・リーダーと共に出席する事業である。各領域から種目を選び参加者の目の輝く体験にチャレンジをねらいに、開催要項を定め、関係機関、団体に周知、広報活動を展開した。

1、趣旨

障がいのある子どもたちへ、明るく楽しい軽スポーツやレクリエーション活動を出前で届け、仲間同士の交流・交歓を通し、競い合い、譲り合い、運動能力の向上や作る喜び、協働活動で達成感を味わい、コミュニケーション能力を高め、自立活動の一助とする。

2、種目

- 軽スポーツ ①ラダーゲッター ②レクボッチャ ③ダーツ ④輪投げ
⑤ディスゲッター
レク活動 ①手作りおもちゃ ②木工作 ③染物 ④科学遊び ⑤野外遊び

3、体制

主催するキャラバン隊側は、受け入れ施設側と事前に種目を選定し、子どもの障害の概要を把握し、講師・指導員の体制を整え、教材・教具を具備し、日程調整を実施する。経費は助成金の範囲内で行う。受け入れ施設側は、参加希望者や健康状況などを把握し会場及び備え付け備品等を確認して実施する。

4、日程

キャラバン隊は一回二時間程度とし、事前準備、事後処理を含めて種目展開は一時間前後とし、日程は下記の基準とする。

- | | | | | |
|--------|-----|-------|-------------|--------|
| ① 開会行事 | 15分 | ・挨拶 | ・スタッフ紹介 | ・健康観察 |
| ② 種目展開 | 60分 | ・種目紹介 | ・デモンストレーション | ・安全確認 |
| | | ・種目開始 | → 展開 | → 転結 |
| ③ 閉会行事 | 15分 | ・成果報告 | ・感想発表 | ・評価、挨拶 |

5、評価

平成23（2011）年に制定されたスポーツ基本法で「障がい者が自助的かつ積極的にスポーツを行うように程度に応じ、推進する」とあり、本キャラバン隊事業実施がどのような成果が認められたか、次の事項の視点で関係者が評価をする。

- ① 健康増進に役立つか
- ② 知識の吸収を助けたか
- ③ 創造性を育てたか
- ④ 意欲を高揚させたか
- ⑤ 社会性が身についたか

第4 ホームページ開設事業

本年度から、『NPO 法人 東京児童文化協会』のホームページを開設することとした。
特定非営利活動法人 東京児童文化協会の趣旨、沿革、事業内容などを公開し、児童文化活動を広域的に拡大し、児童文化財の開拓と青少年教育指導者の育成、関係団体との連携に役立てることとした。

主催事業である

- ・文化庁伝統文化親子教室
- ・総合教育実技セミナー
- ・野外遊び体験広場
- ・ハッピーキャラバン事業

などの紹介をした。

令和元年度 活動計算書
令和元年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 東京児童文化協会

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	38,000		
賛助会員受取会費	0		
受取会費計		0	
2 入会金			
正会員入会金	0		
入会金計		0	
3 受取寄附金			
受取寄附金	0		
受取寄附金計		0	
4 受取補助金等			
① 年賀寄附金	2,239,816		
② 文化庁親子教室補助:	766,000		
③ 東京子育て応援事業助成金	1,367,850		
④ 事業費返還	-337,253		
受取補助金計		4,074,413	
5 その他収益			
① 利息収入	13		
② 事業費負担分返還	0		
③ 短期借入金	1,220,000		
④ 雑収入(戻入金等)	503,045		
その他収益計		1,723,058	
経常収益計			5,797,471
II 経常費用			
1 事業費			
① 青少年健全育成事業			
② 文化芸術振興助成事業			
事業費計		0	
2 管理費			
① 給料賃金	1,685,288		
② 旅費交通費	109,700		
③ 通信費	366,005		
④ 消耗品費	18,258		
⑤ 賃借料	842,700		
⑥ 支払手数料	8,329		
⑦ 会議費	51,600		
⑧ リース料	492,801		
⑨ 光熱水費	101,213		
⑩ 印刷製本費	52,550		
⑪ 荷造り運賃	24,735		
⑫ その他の経費	217,748		
管理費計		3,970,927	
経常経費計			3,970,927
当期経常増減額			1,826,544
III 経常外収益			
経常外収益計			
税引前当期正味財産増減額			1,826,544
法人税、住民税及び事業税			
前期繰越正味財産額			376,111
次期繰越正味財産額			348,561

※内 普通預金 131,396 現金 217,165

令和元年度 特定非営利活動事業に係る 貸借対照表
令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人 東京児童文化協会

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
預金	131,396		
現金	217,165		
伝統文化親子教室事業未収金	768,000		
流動資産合計		1,116,561	
2 固定資産			
土地	0		
建物	0		
車両運搬具	0		
器具備品	0		
敷金	334,000	334,000	
固定資産合計			
資産合計			1,450,561
II 負債の部			
1 流動負債			
① 未払い金	0		
② 短期借入金	1,220,000		
流動負債合計		1,220,000	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			1,220,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			376,111
当期正味財産増減額			1,826,544
正味財産合計			2,202,655
負債及び正味財産合計			3,422,655

令和元年度 特定非営利活動事業に係る 財産目録

令和2月年3月31日現在

特定非営利活動法人 東京児童文化協会

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金			
預金 三菱東京UFJ銀行 江戸川橋支店	131,396		
現金	217,165		
未収入金	768,000		
未収入会費			
流動資産合計		1,342,111	
2 固定資産			
土地	0		
建物	0		
車両運搬具	0		
器具備品	0		
敷金	334,000		
固定資産合計		334,000	
資産合計			1,676,111
II 負債の部			
1 流動負債			
未払い金	0		
短期借入金	1,220,000		
流動負債合計		1,220,000	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			1,220,000
III 正味財産の部			
正味財産合計			2,896,111

会計監査実施結果報告書

私たちは、特定非営利活動法人 東京児童文化協会の、特定非営利活動事業に係わる、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの会計監査を実施しました。
その結果、全て適正に処理されていることを確認いたしました。
また、会計帳簿、銀行預金通帳と証拠書類の突合せを行った結果、いずれも誤りなく、適正に処理されていることも確認いたしました。

以上のとおり、会計監査を実施した結果を報告いたします。

令和2年5月16日

特定非営利活動法人
東京児童文化協会

監査 吉田 信義 

監査 岩増 幸子 

東京児童文化協会
東京児童文化協会
理事長 小菅 知三 様

令和2年度 特定非営利事業に係わる事業計画（案）

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
特定非営利活動法人 東京児童文化協会

《総括》

令和2年度の活動は、総会の決議及び、当協会の定款に定める事業実施の基本計画に基づき、青少年の健全育成に係わる児童文化事業及び、指導者養成並びに子どもたちの健康・福祉・スポーツの振興に係わる諸事業を実施・展開することとしたい。

事業は前年度に引き続き、文化芸術振興費補助事業「文化庁伝統文化親子教室事業」及び「総合教育実技セミナー」、「ハッピーキャラバン事業」「ホームページによる活動周知事業」を展開したい。

同時に、未来を担う夢を持つ子どもの健全育成を推進するための「子どもゆめ基金」事業を応募申請し実施したい。

以前、実施した「スポレクキャラバン隊事業」～障がいのある方へのスポーツレクリエーション活動の出前研修～及び日本郵便の年賀寄附金助成「お手紙キャラバン隊」～高齢者や障がい者を励ますために～は、隔年事業として見送った。

本年度特に、コロナ禍の中、子どもの置かれた状況を鑑み、子ども自身が、家庭や地域で、独自に展開できる、児童文化財の提供、周知を痛感すると共に、終息を期待して新規事業に取り組みたい。

第1 令和2年度 文化芸術振興費補助事業(文化庁伝統文化親子教室事業)

(青少年健全育成事業)

1、目的

地域の子どもや保護者を対象に、新宿区の地場産業である染色の伝統文化に関する知識を学び。実技体験を通し、生活文化の継承・発展の一助とすると共に、子どもの豊かな感性・創造力の向上に努める。

2、概要

地場産業の染色業、新宿区認定ものづくりマイスター「技の匠」手描き友禅師 工藤 博氏を講師とし、「牛込親子友禅染教室」を新宿区立早稲田小学校、文部科学省「放課後子ども教室」同、落合第四実施小学校にそれぞれ開設し、染物入門として型擦り染、葉形押し染、絞り染を体験した後。友禅染の図案、下絵、糊置き。友禅刺し、仕上げ等の工程体験をし、成果を発表することとする。

3、日時・内容

早稲田小学校

教室/発表・大会の内容		回数	日程(予定)	曜日	時間
染物入門1	地場産業と染物の歴史 型摺り染によるコースターづくり	1回	11月8日	日	始 13:00 終 15:00
同上	地場産業と染物の歴史 型摺り染によるコースターづくり	回	11月8日	日	始 15:00 終 17:00
染物入門2	葉形押し染作品鑑賞 葉形押し染によるエコバックづくり	1回	11月15日	日	始 15:00 終 17:00
同上	葉形押し染作品鑑賞 葉形押し染によるエコバックづくり	回	11月15日	日	始 15:00 終 17:00
染物入門3	流し色染による創作作品 流し色染による壁飾り	1回	11月22日	日	始 13:00 終 15:00
同上	流し色染による創作作品 流し色染による壁飾り	回	11月22日	日	始 15:00 終 17:00
染物入門4	友禪染の作品鑑賞、工程の説明 友禪染の図案、下絵、色さし	1回	12月6日	日	始 13:00 終 15:00
同上	友禪染の作品鑑賞、工程の説明 友禪染の図案、下絵、色さし	回	12月6日	日	始 15:00 終 17:00
染物入門5	友禪染仕上げ工程の説明 生地蒸し工程、水元演習、仕上げ	1回	12月13日	日	始 13:00 終 15:00
同上	友禪染仕上げ工程の説明 生地蒸し工程、水元演習、仕上げ	回	12月13日	日	始 15:00 終 17:00
発表会	作品展示 講評	1回	12月20日	日	始 13:00 終 15:00
		実施回数	教室 5回 発表会 1回	合計	6回

落合第四小学校

教室/発表・大会の内容		回数	日程(予定)	曜日	時間
染物入門1	地場産業と染物の歴史 型摺り染によるコースターづくり	1回	10月7日	火	始 15:00 終 17:00
染物入門2	葉形押し染作品鑑賞 葉形押し染によるエコバックづくり	1回	10月14日	火	始 15:00 終 17:00
染物入門3	流し色染による創作作品 流し色染による壁飾り	1回	10月21日	火	始 15:00 終 17:00
染物入門4	友禪染の作品鑑賞、工程の説明 友禪染の図案、下絵、色さし	1回	10月28日	火	始 15:00 終 17:00
染物入門5	友禪染仕上げ工程の説明 生地蒸し工程、水元演習、仕上げ	1回	11月9日	火	始 15:00 終 17:00
		実施回数 合計	5回		

第2 総合教育実技セミナー(小学館集英社プロダクション助成事業) (青少年健全育成事業)

1、ねらい

近年の少子高齢化による社会の変化は、子どもを取り巻く環境も変容し、その中で、子どもたちへの様々な実体験を通して自らの未来を開く「生きる力」を獲得することが求められている。

そのため、子ども本来の健やかな成長を遂げるための子どもと読書活動による情操教育や創作あそびや野外体験など健全な児童文化財を提供し、一人ひとりの発達を促すことのできる指導者・リーダーの養成が期待されている。

当実技セミナーは、株式会社小学館集英社プロダクションのご協力を得て、子どもの健全育成に携わる指導者養成と団体の育成をねらいとして開催する。

1、運営

当セミナーは、健全な児童文化財を子どもたちに直接係わる関係者にすぐ役立つ実技種目を提供し、相互研さんを通して指導技能の向上を目指し運営する。

参加者はセミナーのねらいをよく理解し、好評の内、継続事業として各地で展開してきた、今回は、第Ⅰ期読書推進、第Ⅱ期は創作あそび、第Ⅲ期は野外活動と主題を明確に提示する。

令和2年度 総合教育実技セミナー

期	主題・日程	場 所	内 容	参 加 状 況
第Ⅰ期 全国読書推進講座	第1講座 令和3年 1月24日(日) 午前の部 10時～11時30分 午後の部 13時30分～15時	神奈川県 御殿場市 御殿場市民会館	午前の部 ●読み聞かせ会 ・絵本の読み聞かせ ・手作り大型紙芝居 ・パネルシアター上演 午後の部 ●読書会の進め方 ・本の選び方 ・読む時のポイント	・今年のテーマは ～読書で広がる心の世界～ 講師による読み聞かせの後 手作りの大型紙芝居やパネ ルシアターの上演に子ども は、本の世界に入る 午前の部の参加者 児童 70名 午後の部の参加者 保護者 20名 スタッフ 10名

	<p>第2講座 1月31日(日) 午前の部 10時～11時30分</p> <p>午後の部 13時30分～15時</p>	<p>千葉県八千代市 八千代台公民館</p>	<p>午前の部 ●読み聞かせ会 ・絵本の読み聞かせ ・手作り大型紙芝居 ・指人形劇上演</p> <p>午後の部 ●読書会の進め方 ・本の選び方 ・読書で育てる 子どもの世界</p>	<p>・絵本専門士の新作絵本の読み聞かせ、指人形劇で本の主人公となる体験をする。</p> <p>・子どもに絵本を渡すのは大人。大人が絵本の知識を持つ大切さを研さん。</p> <p>午前の部の参加者 180名</p> <p>午後の部の参加者 24名 スタッフ 20名</p>
<p>第Ⅱ期</p> <p>創作あそびと怪スポーツ講座</p>	<p>第3講座 10月14日(水) 午前の部 10時～11時30分</p> <p>第4講座 10月22日(木) 14時～17時</p> <p>第5講座 12月20日(日) 10時～12時</p>	<p>東京都町田市立 南つくし野 小学校・体育館 ほか</p> <p>神奈川県 藤沢市民会館</p> <p>千葉県堀南町 中央公民館</p>	<p>・ポチャのルール ・ゲームの進め方 ・ポチャゲームの普及振興</p> <p>・レクダンスを楽しく ・クラブの実際 ・手品のいろいろ</p> <p>・ポチャのルール ・ゲームの進め方 ・ポチャゲームの普及振興</p>	<p>・パラリンピックの正式種目なので関心は高い、近隣の学校より職員が参加し、子どもと一緒にゲームを楽しむ。 参加児童 45名 教職員 15名</p> <p>・幼稚園・保育園の職員を対象に現場ですぐ役立つ実技の演習を展開する。 参加者 60名 スタッフ 12名</p> <p>・パラリンピックの正式種目なので関心は高い、大人も子どもも一緒にゲームを楽しむ。 参加者 100名</p>
<p>第Ⅲ期</p> <p>創作あそびと野外活動講座</p>	<p>第6講座 2月23日(日) 10時～15時</p> <p>第7講座 3月1日(日) 10時～15時</p>	<p>新宿区 白銀公園</p> <p>新宿区 鶴巻南公園</p>	<p>・願い風の作り方、あげ方 ・ゴムパチンコの競技 ・ストロートンボのとばし方</p> <p>・願い風の作り方、あげ方 ・トンネルごっこ ・月山のぼり ・ストロートンボのとばし方</p>	<p>参加者 180名 スタッフ 6名</p> <p>参加者 75名 スタッフ 8名</p>

第3 子どもゆめ基金助成金事業 (青少年健全育成事業)

分野・主題	期日・会場	内 容	参加者
自然体験活動 『野外遊び体験広場』 6回開催	1月～2月 新宿区白銀公園 新宿区鶴巻南公園 新宿区おとめ山公園	”子どもは風の子”を合言葉に、木登り、凧あげ竹馬遊びなど野外での遊びや野外炊さんやミニキャンプ体験	広域的な公園に来園する親子各回とも、100組 200名。
科学体験活動 『科学遊び体験教室』 5回開催	11月～2月 東京都内小学校 放課後子ども広場 対象教室	”科学の普通の原理”毛細管、表面張力など、科学クラフト遊びを通して理解し、遊びに役立てる。	放課後子ども広場に参加する小学生。各回25名。
交流体験活動 『仲間づくりクラブ』 5回開催	10月～2月 東京都内の小・中・高 ・特別支援学級生	新宿区の地場産業の染物体験等を通し、異年齢、地域間交流による仲間づくりと交流会開催。	小・中・高・特別支援学級生。各回25名。
社会奉仕体験活動 『お手紙 キャラバン隊』 5地区開催	10月～2月 東京都内の 小・中・高生	手紙の良さを知り、絵手紙、年賀状、カードなどを作成し、福祉施設や高齢者、被災者に届け、思いやりの心を育てる。	新宿区、豊島区 江戸川区、江東区 町田市 各回25名。
読書活動 『全国読書推進講座』 5会場開催	10月～12月 知多市、松本市、 糸魚川市、八千代市、 横浜市 5会場	子どもに「読み聞かせ」保護者等に「推進講座」を開催し、本に親しむ親子を育成する。	各回 子ども 60名 保護者 30名

第4 ハッピーキャラバン事業（青少年健全育成事業）

Happy Caravan事業は、日本の伝統文化財や手作り創作クラフト、軽スポーツ等、仲間との交流・交歓、心と体の調和、日常生活のワーク・ライフ・バランスなどに役立つハッピー体験ができる色々な種目を、指導者・リーダーと共に出席する事業である。各領域から種目を選び参加者の目の輝く体験にチャレンジをねらいに、開催要項を定め、関係機関、団体に周知、広報活動を展開する。

1、趣旨

障がいのある子どもたちへ、明るく楽しい軽スポーツやレクリエーション活動を出前で届け、仲間同士の交流・交歓を通し、競い合い、譲り合い、運動能力の向上や作る喜び、協働活動で達成感を味わい、コミュニケーション能力を高め、自立活動の一助とする。

2、種目

軽スポーツ ①ラダーゲッター ②レクボッチャ ③ダーツ ④輪投げ
⑤ディスクゲッター

レク活動 ①手作りおもちゃ ②木工作 ③染物 ④科学遊び ⑤野外遊び

第5 ホームページ開設事業

昨年度から、『NPO 法人 東京児童文化協会』のホームページを開設、特定非営利活動法人東京児童文化協会の趣旨、沿革、事業内容などを公開し、児童文化活動を広域的に拡大し、児童文化財の開拓と青少年教育指導者の育成、関係団体との連携に役立てることとした。

本年度は、更に、内容を充実させると共に、SNS を利用して、ウェブサイトへ誘導を促し、ホームページからの事業依頼、講師派遣などの事業拡大を試みたい。

主催事業である

- ・文化庁伝統文化親子教室
- ・総合教育実技セミナー
- ・野外遊び体験広場
- ・ハッピーキャラバン事業

などの紹介をすると共に、
動画配信サイト、YouTube を活用していく。

ウェブサイト

NPO 法人 東京児童文化協会
<https://www.tokyojidobunka.com/>

動画 (YouTube) サイト

東京児童文化協会
<https://www.youtube.com/channel/UCFO7LWTvoOVIa0zRz2U5rPg/>

令和2年度 年間役員名簿(案)

令和2年4月1日～令和3年3月31日

特定非営利活動法人東京児童協会

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	小菅 知三		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日
副理事長	脇 惠		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日
理事	釜井 甲子		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日
理事	佐々木 あい子		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日
理事	宇田川 光雄		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日
理事	野原 福夫		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日
理事	内山 則子		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日
理事	原澤 サツキ		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日
理事	長谷川 実彰		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日
理事	恩田 正身		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日
理事	田端 八重子		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日
監事	吉田 信義		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日
監事	岩増 幸子		2年4月1日～ 3年3月31日	年 月 日～ 月 日

NPO法人 東京児童文化協会役員・正会員名簿

特定非営利活動法人 東京児童文化協会

令和2年4月1日現在

番号	氏名	郵便番号	住所	備考
1	小菅 知三	162-0808		理事長
2	脇 恵	194-0041		副理事長
3	釜井 甲子	171-0021		理事
4	佐々木あい子	120-0047		理事
5	宇田川 光雄	145-0072		理事
6	野原 福夫	278-0055		理事
7	内山 則子	161-0032		理事
8	原澤 サツキ	194-0032		理事
9	長谷川 実彰	478-0025		理事
10	恩田 正身	949-1352		理事
11	田端 八重子	020-0124		理事
12	吉田 信義	274-0063		監事
13	岩増 幸子	158-0081		監事
14	後藤 不二彦	263-0053		正会員
15	伊佐山 治子	359-0042		正会員
16	矢部 誠一郎	143-0024		正会員
17	松本 豊	222-0036		正会員
18	千葉 佑	242-0007		正会員
19	福原 規生	299-2118		正会員
20	関 美範	350-2203		正会員
21	柴田 啓子	242-0001		正会員
22	板橋 大輔	234-0051		正会員
23	狩野 尚子	214-0037		正会員
24	井上 紀代	214-0038		正会員
25	富塚 真人	229-0014		正会員
26	水野 絵理	169-0074		正会員

この名簿は、個人情報保護法に基づき、目的以外には使用しないでください。